

第84回 板橋清掃工場運営協議会

操業状況・環境調査結果について

1 操業状況

(1) 搬出入実績	P 1. 2
(2) 焼却処理実績	P 3
(3) 運転状況	P 4
(4) エネルギー利用実績	P 5. 6
(5) 操業に関する区民の声	P 7

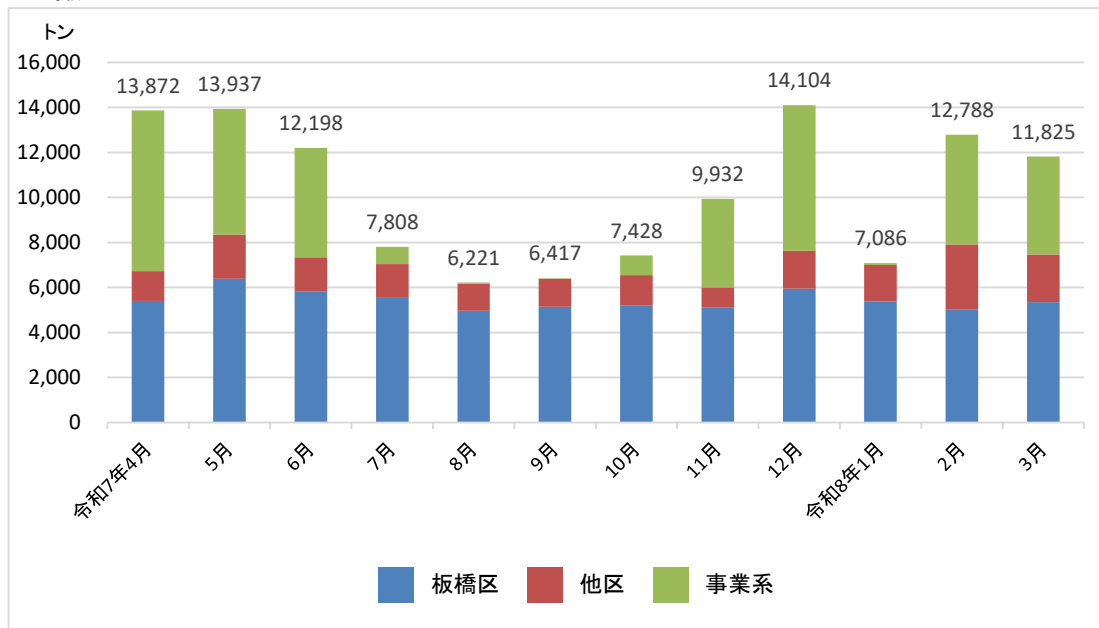
2 環境調査結果

(1) 排ガス調査結果	P 8
(2) 排水調査結果	P 9. 10
(3) 騒音調査結果	P 11
(4) 振動調査結果	P 12
(5) 臭気調査結果	P 14
(6) ごみ性状調査結果	P 15
(7) ダイオキシン類調査結果	P 16
(8) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果	P 17

1 操業状況

1-(1) 搬出入実績

① ごみ搬入量



項 目	搬入日数 (日)	搬入量 (トン)	搬入台数 (台)	内 訳			平均搬入量 (トン/日)	平均搬入台数 (台/日)
				板橋区 (トン)	他区 (トン)	事業系 (トン)		
令和7年4月	26	13,872	13,060	5,398	1,336	7,138	534	502
5月	27	13,937	13,862	6,389	1,967	5,581	516	513
6月	25	12,198	12,405	5,807	1,532	4,859	488	496
7月	27	7,808	9,544	5,540	1,499	769	289	353
8月	26	6,221	8,196	4,965	1,206	50	239	315
9月	26	6,417	8,399	5,150	1,237	31	247	323
10月	27	7,428	9,139	5,219	1,334	876	275	338
11月	25	9,932	10,380	5,108	891	3,934	397	415
12月	27	14,104	13,182	5,950	1,681	6,473	522	488
令和8年1月	25	7,086	8,634	5,370	1,636	80	283	345
2月	24	12,788	13,385	5,033	2,878	4,877	533	558
3月	26	11,825	12,296	5,355	2,114	4,356	455	473
計	311	123,616	132,482	65,283	19,310	39,023	397	426

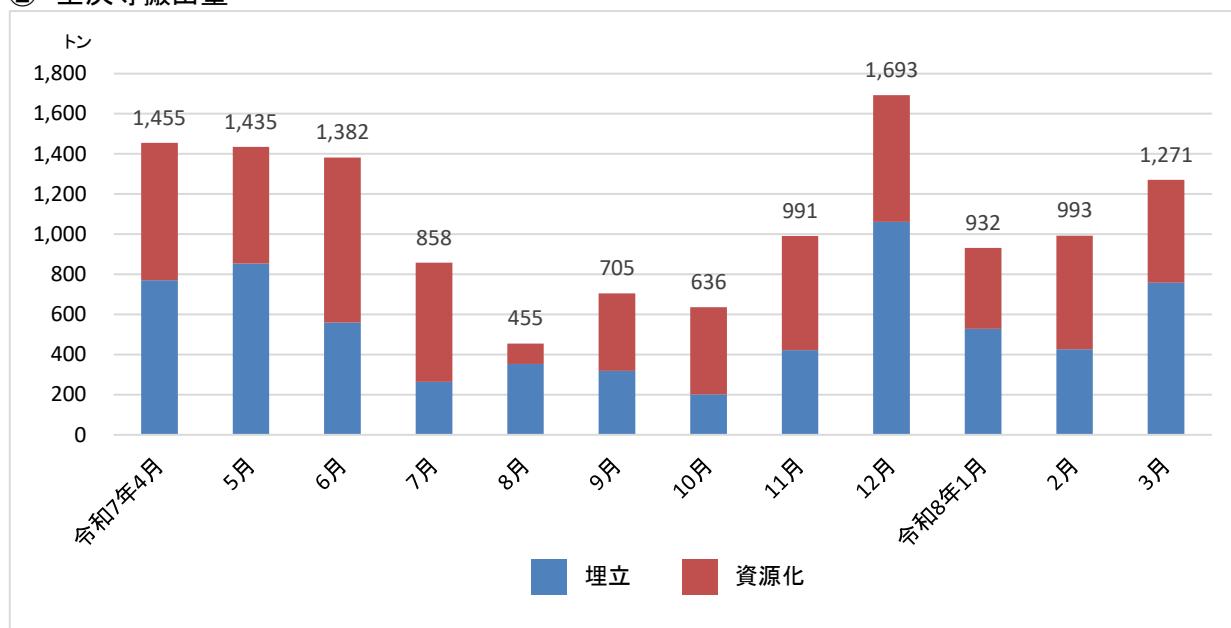
(注)

- 1 端数処理のため、内訳と合計が合わない場合があります。
- 2 埼玉県川口市の協力要請に基づき、川口市朝日環境センターの火災により処理できなくなった一般廃棄物を令和7年4月1日から6月27日(日曜日を除く)の期間で3108.50t受け入れました。(内訳の事業系に含まれます。)
- 3 埼玉県蕨市、戸田市の協力要請に基づき、蕨戸田衛生センターの火災により処理できなくなった一般廃棄物を令和7年11月17日から令和8年3月7日(日曜日を除く)の期間で2148.04t受け入れました。(内訳の事業系に含まれます。)

1 操業状況

1-(1) 搬出入実績

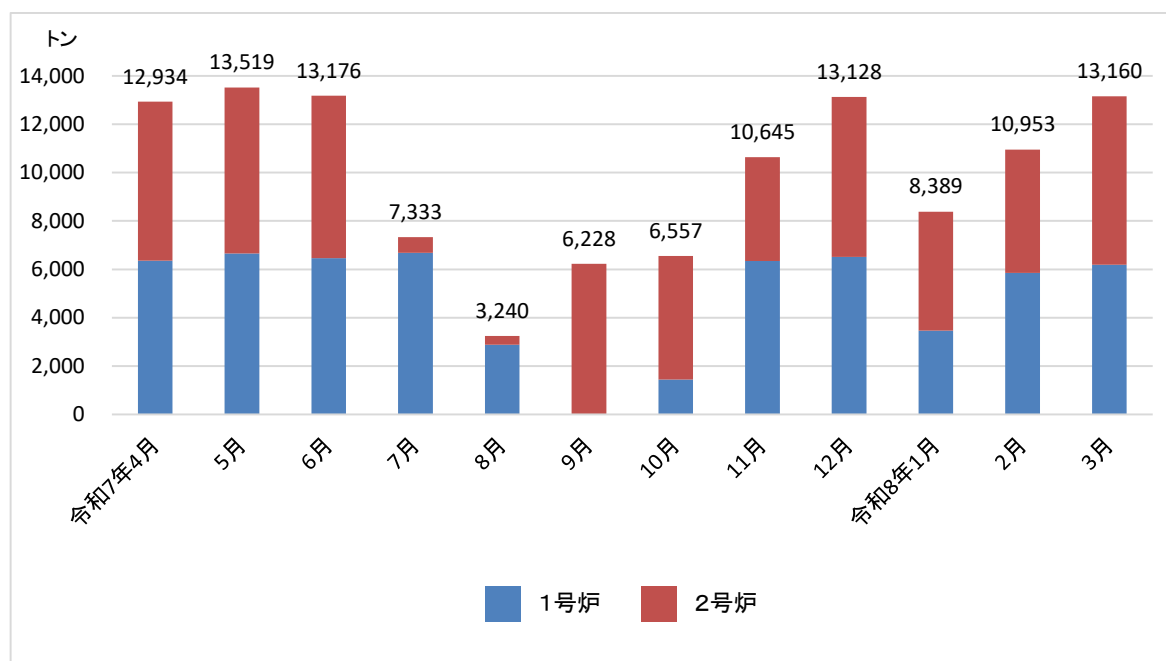
② 主灰等搬出量



項 目	主灰等搬出量 (トン)	内訳					
		埋立			資源化		
		搬出日数 (日)	搬出量 (トン)	搬出台数 (台)	搬出日数 (日)	搬出量 (トン)	搬出台数 (台)
令和7年4月	1,455	26	771	132	17	684	74
5月	1,435	27	853	138	15	582	63
6月	1,382	25	560	88	20	822	89
7月	858	19	263	45	15	594	65
8月	455	20	354	60	3	101	11
9月	705	26	319	58	13	386	42
10月	636	27	202	38	14	434	47
11月	991	25	422	73	15	569	62
12月	1,693	27	1,061	194	17	632	69
令和8年1月	932	24	529	90	13	403	44
2月	993	24	426	72	15	567	62
3月	1,271	26	759	128	12	512	56
計	12,803	296	6,516	1,116	169	6,286	684

(注) 端数処理のため、内訳と合計が合わない場合があります。

1-(2) 焼却処理実績



項 目	焼却量 (トン)	内訳	
		1号炉(トン)	2号炉(トン)
令和7年4月	12,934	6,357	6,576
5月	13,519	6,660	6,859
6月	13,176	6,466	6,710
7月	7,333	6,685	648
8月	3,240	2,887	352
9月	6,228	0	6,228
10月	6,557	1,448	5,109
11月	10,645	6,343	4,302
12月	13,128	6,514	6,614
令和8年1月	8,389	3,464	4,925
2月	10,953	5,853	5,100
3月	13,160	6,195	6,966
計	119,262	58,873	60,389

(注) 端数処理のため、内訳と合計が合わない場合があります。

1-(3) 運転状況

項 目		令和7年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4月				5月				6月				7月				8月				9月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1号炉	稼 働																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	停 止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

項 目		令和7年												令和8年								
		10月			11月			12月			1月			2月			3月					
1号炉	稼働																					
	停止																					
2号炉	稼働																					
	停止																					

凡例 稼働 中間点検・定期点検補修 計画外停止

計画外停止期間および停止理由

1号炉

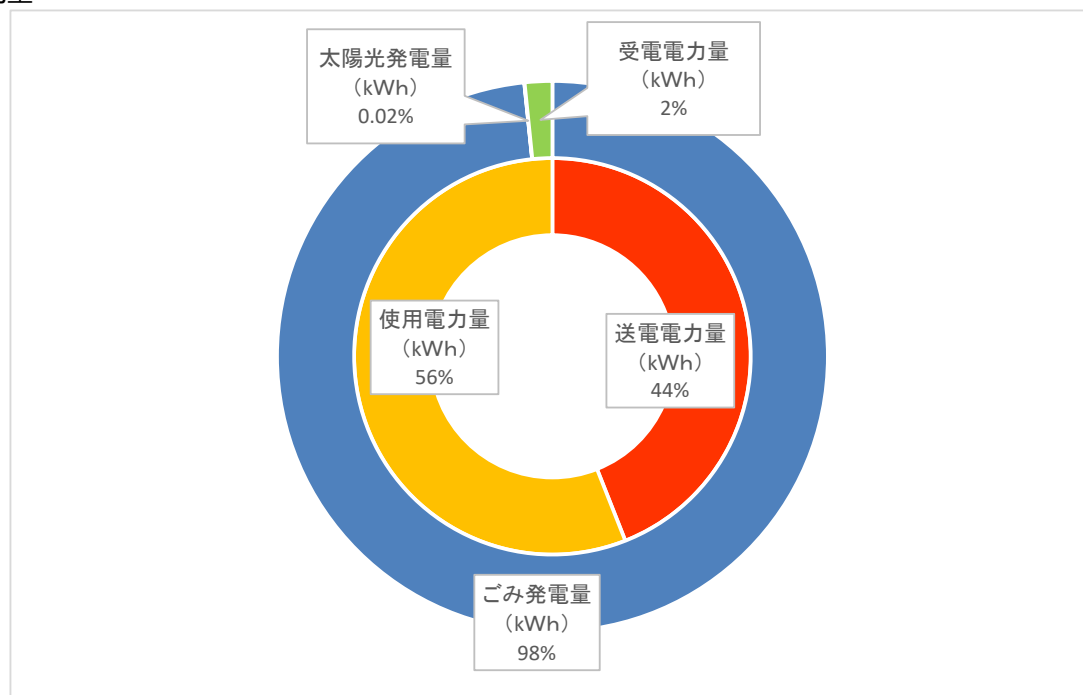
12月25日 主灰シュート閉塞

2号炉

10月26日～11月10日 ボイラ設備であるエコノマイザ漏水補修

1-(4) エネルギー利用実績

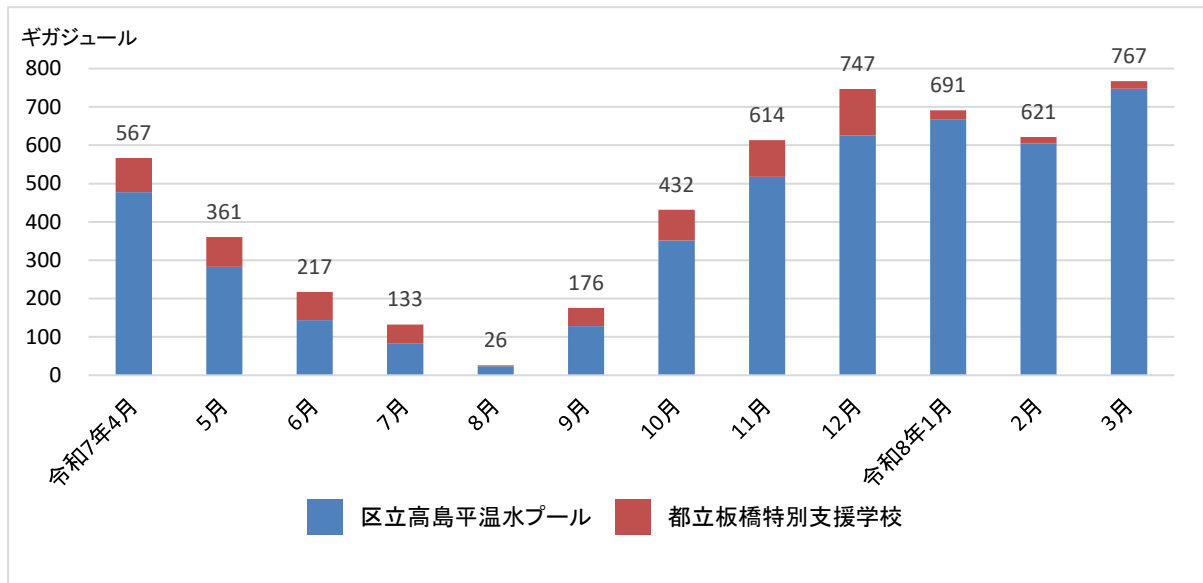
① 発電量



項 目	ごみ発電量 (kWh)	太陽光発電量 (kWh)	受電電力量 (kWh)	送電電力量 (kWh)	使用電力量 (kWh)
令和7年4月	6,520,100	1,086	0	3,430,900	3,090,286
5月	6,853,630	879	0	3,643,020	3,211,489
6月	6,318,920	903	0	3,141,180	3,178,643
7月	3,223,980	999	22,060	641,180	2,605,859
8月	1,350,160	983	891,700	130,220	2,112,623
9月	2,966,910	974	1,280	622,800	2,346,364
10月	3,057,260	655	3,180	663,900	2,397,195
11月	5,301,750	882	1,560	2,517,120	2,787,072
12月	6,618,120	889	200	3,507,280	3,111,929
令和8年1月	4,043,340	1,431	36,740	1,398,260	2,683,251
2月	5,504,950	997	2,260	2,854,260	2,653,947
3月	6,671,780	1,126	0	3,592,980	3,079,926
計	58,430,900	11,804	958,980	26,143,100	33,258,584

1-(4) エネルギー利用実績

② 熱供給量



熱供給先施設	熱供給量 (ギガジュール)	内訳	
		区立高島平温水プール※ (ギガジュール)	都立板橋特別支援学校 (ギガジュール)
令和7年4月	567	478	89
5月	361	282	78
6月	217	144	74
7月	133	83	50
8月	26	23	3
9月	176	129	48
10月	432	351	81
11月	614	518	96
12月	747	626	121
令和8年1月	691	667	24
2月	621	605	17
3月	767	748	20
計	5,351	4,652	699

※ 区立熱帯環境植物館、区立高島平ふれあい館を含みます。

(注) 端数処理のため、内訳と合計が合わない場合があります。

1-(5) 操業に関する区民の声

日 時	申 入 内 容	対 応 内 容
	令和7年度は、ありませんでした。	

2 環境調査結果

2-(1) 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日						単位
	法律	協定書	1号	令和7年 5月12日	令和7年 6月17日	令和7年 8月5日	令和7年 11月6日	令和8年 1月8日	令和8年 2月25日	
			2号	令和7年 5月13日	令和7年 6月16日	令和7年 9月12日	令和7年 11月21日	令和8年 1月7日	令和8年 2月24日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	g/m ³ N
			2号	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
硫黄酸化物	79	10	1号	<1	<1	<1	<1	<1	<1	ppm
			2号	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
窒素酸化物	84	50	1号	32	34	33	34	35	27	ppm
			2号	35	37	26	24	39	34	
塩化水素	430	10	1号	<2	<2	<2	<2	<2	<2	ppm
			2号	<2	<2	<2	<2	<2	<2	
水銀	50	-	1号	0.23	0.13	0.18	0.55	0.043	0.13	μg/m ³ N
			2号	0.14	0.12	0.22	0.12	0.12	0.13	

(注)

- 1 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 2 m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 3 ppmは、100万分の1の割合を表します。

2-(2) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日						単位
			令和7年 4月2日	令和7年 6月2日	令和7年 8月15日	令和7年 10月6日	令和7年 12月1日	令和8年 2月2日	
1	温度	45未満	21.2	27.1	36.1	30.8	22.0	15.7	℃
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え 9未満	7.4	7.3	7.2	7.1	7.3	7.3	—
3	生物化学的 酸素要求量(BOD)	600未満	15	8	4	<1	10	12	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	1	37	3	2	5	4	mg/L
5	ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	30以下	<1	<1	<1	<1	<1	<1	mg/L
6	フェノール類	5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	0.03	0.03	<0.01	<0.01	0.03	0.05	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	mg/L
9	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	mg/L
12	窒素含有量	120未満	6.0	6.2	5.2	5.9	5.9	7.9	mg/L
13	リン含有量	16未満	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
14	沃素消費量	220未満	2	4	3	1	1	6	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	mg/L
16	シアン化合物	1以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
17	有機リン化合物	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
19	六価クロム化合物	0.2以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日						単位
			令和7年 4月2日	令和7年 6月2日	令和7年 8月15日	令和7年 10月6日	令和7年 12月1日	令和8年 2月2日	
22	アルキル水銀化合物	検出され ないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
36	シマジン	0.03以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
38	チウラム	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.14	0.20	0.14	0.16	0.20	0.28	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	0.10	0.26	0.27	0.22	0.20	0.11	mg/L

2-(3) 騒音調査結果

調査年月日：稼働時 令和7年 11月17日(月)～18日(火)

停止時 令和7年 8月18日(月)～19日(火)

調査機関：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

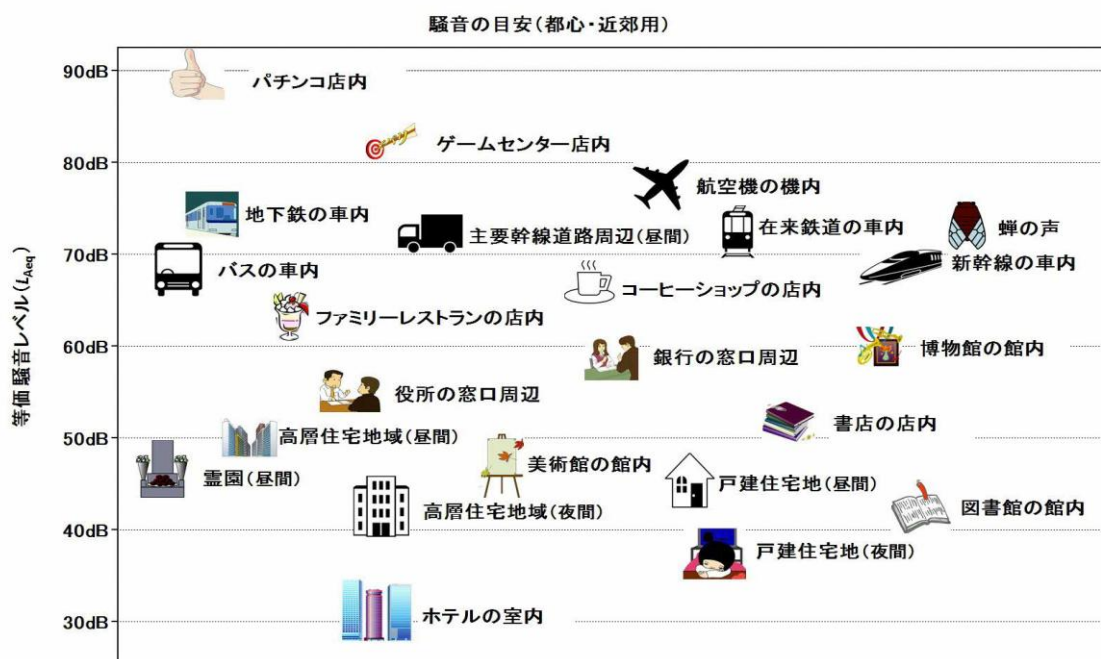
時間区分	昼間			夕			夜間			朝		
調査時間	(13時～14時)			(20時～21時)			(0時～1時)			(7時～8時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
①	60	48	48	55	44	45	50	43	42	55	46	46
②		47	47		44	45		42	42		46	46
③		47	51		43	44		40	41		45	47
④		48	50		43	48		40	42		46	49
⑤		49	50		43	45		40	43		46	47
⑥		49	54		41	57		38	40		44	46
⑦	55	46	47	50	42	42	45	39	40	50	44	44
⑧		45	47		41	44		39	39		45	43
⑨		47	43		41	43		39	40		44	42
⑩	60	53	51	55	52	49	50	51	48	55	51	51

(調査地点は、P.13を参照してください。)

【調査機関の見解】

板橋清掃工場における稼働時の騒音測定結果と基準値を比較すると、⑩の夜間の時間帯で基準値を超過していた。

夜間の時間帯は工場北側の近隣施設の作業音の影響があったと推察される。



出典：全国環境研協議会 騒音調査小委員会

2-(4) 振動調査結果

調査年月日：稼働時 令和7年 11月17日(月)～18日(火)

停止時 令和7年 8月18日(月)～19日(火)

調査機関：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

時間区分	昼間			夜間		
調査時間	(13時～14時)			(0時～1時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
1	65	43	43	60	30	27
2		45	46		26	27
3		42	41		29	27
4	60	35	34	55	25	25
5		34	32		26	25
6	65	45	43	60	33	31

(調査地点は、P.13を参照してください。)

【振動のめやす】 出典：「東京の環境2011」(東京都環境局)

デシベル	50	60	70	80	90
状態	人体に感じない程度	静止している人にだけ感じる	大勢の人に感じる程度で、戸、障子がわずかに動く	家屋が揺れ、戸、障子がガタガタと音をたてる	家屋が激しく揺れ、すわりの悪いものが倒れる

騒音・振動調査地点位置図



2-(5) 臭気調査結果

調査年月日：令和7年6月24日(火)

調査機関：株式会社むさしの計測

項目	基準値	調査地点			定量下限値
		①	②	③	
臭気指数	12	<10	<10	<10	10

(調査地点は、下図を参照してください。)

(注)

臭気指数は、試料を臭気を感じられなくなるまで無臭空気希釈したときの倍率(希釈倍率)をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。

臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。

この10倍希釈において臭気を感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

(参考)

臭気指数 = $10 \times \log(\text{希釈倍率})$

例: 試料を100倍に希釈したときの臭気指数 $10 \times \log 100 = 10 \times 2 = 20$



国土地理院地図(GSI Maps)を加工して作成

2-(6) ごみ性状調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

分類項目	調査年月日	第1回 令和7年5月23日	第2回 令和7年7月2日	第3回 令和7年10月28日	第4回 令和8年2月17日	平均値
可燃物		98.91	99.32	99.45	98.86	99.13
	紙類	35.55	40.77	40.10	41.18	39.40
	繊維	6.27	8.48	9.17	5.52	7.36
	厨芥	26.81	24.87	24.29	25.90	25.46
	木草	7.94	4.62	3.94	4.20	5.17
	プラスチック類	17.85	17.06	17.52	17.43	17.47
	ゴム・皮革	1.11	0.90	1.56	2.53	1.52
	その他可燃物	3.38	2.62	2.87	2.11	2.74
不燃物		1.09	0.68	0.55	1.14	0.87
	金属	0.30	0.18	0.30	0.30	0.27
	ガラス	0.35	0.00	0.12	0.09	0.14
	石・陶器	0.07	0.01	0.00	0.01	0.02
	その他不燃物	0.37	0.50	0.13	0.74	0.44
合 計		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(注) 端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。

2-(7) ダイオキシン類調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	1号炉	0.1	0.0000047	令和7年5月12日	ng-TEQ/m ³ N
			0.00000087	令和7年11月6日	
	2号炉		0.00000039	令和7年6月16日	
			0.00000066	令和8年1月7日	
飛灰処理汚泥		3	0.072	令和7年5月12日	ng-TEQ/g
主灰		3	0.0015	令和7年5月12日	ng-TEQ/g
排水		10	0.000057	令和7年5月12日	pg-TEQ/L

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

2-(8) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 令和7年6月9日(月)から令和7年6月16日(月) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 工場及び周辺4か所の計5か所
- 3 調査方法 ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省:令和4年3月)
- 4 調査機関 ユーロフィン日本環境株式会社
- 5 調査結果

No.	調査場所	所在地	調査値	単位
1	板橋清掃工場	板橋区高島平9-48-1	0.013	pg-TEQ/m ³
2	板橋区立新河岸小学校	板橋区新河岸1-3-1	0.011	
3	板橋区立高島第三小学校	板橋区高島平4-21-1	0.0098	
4	板橋区立西台中学校	板橋区高島平1-4-1	0.013	
5	板橋区立舟渡小学校	板橋区舟渡3-6-15	0.013	

(注) (調査場所は、P.18を参照してください。)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムの質量を表します。

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
曇後雨	雨後曇後雨	雨後曇後晴	曇	曇後雨後曇	曇後雨	曇後晴後曇時々雨

調査日の気象条件(7日間の平均値)

気温	湿度	雨量	主な風向	風速
21.9℃	76%	39.0mm	南東	1.6m/s

(注) 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示します。

6 まとめ

- (1) 調査結果の値は、環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準である0.6 pg-TEQ/m³(年平均値)と比べ、十分に低い値である。
- (2) 板橋清掃工場煙突でのダイオキシン類調査結果(0.0000025 ng-TEQ/m³N: 令和7年5月12日、6月16日それぞれの測定結果の平均値)と調査日の気象条件等から大気拡散シミュレーションを行ったところ、拡散倍率は26万倍、周辺大気環境に与える影響は最大で0.0000000098 pg-TEQ/m³Nであり、調査結果と比べて小さい。
- (3) 以上のことから、今回の調査結果では板橋清掃工場の排ガス中のダイオキシン類が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。

周辺大気中のダイオキシン類調査場所概略図



国土地理院地図(GSI Maps)を加工して作成

0 500 1000m